

ポーラスコンクリートの内部構造に及ぼす 表面振動締固めの影響

湯浅幸久* , 宮本高秀** , 三島直生*** , 畑中重光***

Effect of Surface Vibration on Formation of Structure of Porous Concrete

by Yukihiisa YUASA, Takahide MIYAMOTO, Naoki MISHIMA
and Shigemitsu HATANAKIA

コンクリート工学年次論文集 , Vol. 24, No. 1, p.1263- (2002)

振動締固めを行ったポーラスコンクリートの内部構造と強度性状について、ペーストの流動性と関連づけて検討した。その結果、表面振動機によ

る締固めにより、振動を直接受ける供試体の上層部と受けない下層部では空隙率にかなりの違いが生じることが明らかとなった。また、空隙率はポーラスコンクリートの強度を支配する最も重要な要因であり、この空隙率は振動エネルギーの大きさに依存してほぼ決定されることが判明した。

* 材料技術グループ

** 鈴鹿市建築指導課

*** 三重大学工学部建築学科